国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

平成２７年９月３日

平成２７年度第５回定例記者会見のお知らせ

日時：平成２７年９月９日（水）１１：００～１２：００

場所：豊橋技術科学大学事務局３階　大会議室

＜記者会見項目予定＞

① 「産学官連携による地域産業クラスター振興」を実施
ー豊橋市や多様な地域関係機関と連携しながら、途上国の産業振興に貢献しますー
【国際協力センター　穂積直裕教授】（別紙１参照）

② 全日本学生フォーミュラ大会（2015.9.1～9.5）に自動車研究部が出場、成果報告会を行います。
【自動車研究部】（別紙２参照）

③ 第３８回技科大祭　-CARNIVAL-　を開催します
【技科大祭実行委員会】（別紙３参照）

④ 企業・自治体向け防災学習プログラム
2015 年度『地域地震防災コース』が 10 月よりスタート
現在、受講生募集中！
【社会連携コーディネータ　上田歳彦】（別紙４参照）

⑤ 次回の定例記者会見の開催日程について（別紙５参照）

多くの方々のご出席をお待ちしております。

＜本件連絡先＞
総務課広報係　萩平・高柳・梅藤
TEL:0532-44-6506　FAX:0532-44-6509

＜別紙１＞

国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

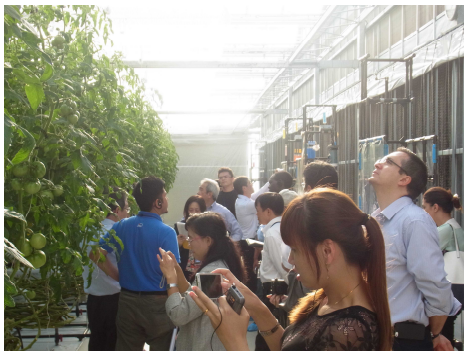
平成２７年９月３日

「産学官連携による地域産業クラスター振興」を実施
ー豊橋市や多様な地域関係機関と連携しながら、途上国の産業振興に貢献しますー

政府開発援助（ODA）事業の一環として、2015 年 9 月 30 日（水）～2015 年 10 月 31 日（土）まで、開発途上国 13 ヶ国（インド、インドネシア、エジプト、カザフスタン、ケニア、チュニジア、マレーシア、ミャンマー、メキシコ、フィリピン、ブラジル、パキスタン、ベトナム）合計 16 名の研修員が来日し、豊橋を中心とした産学官連携、地域産業クラスターの事例を学び、自国の産業振興と地域イノベーション創成を目指します。

豊橋技術科学大学では、国際協力・国際貢献活動の一環として、JICA（国際協力機構）の課題別研修「産学官連携による地域産業クラスター振興」を実施します。

この研修は、好事例として国内でも高い評価を得ている豊橋のクラスター活動に焦点を当て、豊橋市や多様な地域関係機関と連携しながら、途上国の産業振興に貢献することが狙いです。



2014 年度研修の様子

研修参加者が、自国／地域のニーズに即した効果的なクラスターを構築するために、わが国の中央政府（経済産業省）／地方自治体（豊橋市）／地域研究機関／産業支援機関／大学／企業が有する経験・知見を総動員し、意見交換やディスカッションの機会も豊富に組み込みながら、途上国と日本側が学び合うプログラムとなっています。

▼ぜひ取材下さるようお願い致します！

日付	時間	内容	場所
10 月 13 日(火)	13:00～13:30	豊橋植物工場 IGH 見学	株式会社サイエンス・クリエイト（豊橋市西幸町）
10 月 14 日（水）	13:30～14:00	豊橋市佐原光一市長表敬	豊橋市役所（豊橋市今橋町）
10 月 15 日（木）	13:30～14:00	豊橋技術科学大学大西隆学長表敬	豊橋技術科学大学（豊橋市天伯町）

※　来る９月９日（水）11:00～開催予定の本学定例記者会見にて、より詳細についてご説明致します。興味をお持ちの方は是非、ご参加下さい！

【本件問合せ先（詳細日程等もご提供致しますのでお気軽にお問合せ下さい！）】

事業担当者　：国際協力センター　特任助教　余語　豊彦

TEL:0532-81-5114（内線：3087）　E-mail: master@icceed.ignite.tut.ac.jp

広報担当：総務課広報係　TEL:0532-44-6506

＜別紙２＞

国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

平成２７年９月３日

全日本学生フォーミュラ大会（2015.9.1～9.5）に自動車研究部が出場、成果報告会を行います。

豊橋技術科学大学自動車研究部は 2005 年に結束し、今年で 10 年目の活動になります。

毎年 9 月に開催される全日本学生フォーミュラ大会に出場するために 1 年間で 1 台、車輌を作り続け、今年で 10 台目になります。600cc のバイクのエンジンを使用し、車体や排気管、シート等多くの部品を学生が設計製作しています。弊部の車輌の特色は CFRP、炭素繊維強化プラスチックを多く取り入れているところです。この CFRP は軽くて丈夫な素材で、飛行機や F1 マシーンに使われています。学生フォーミュラでは鉄パイプを溶接して製作するのが一般的ですが、弊部では強度や剛性が高く、軽量な CFRP モノコックを採用しています。

昨年、96 チーム中 4 位を獲得した私達は更に順位を高めるため、「Always Smooth & Powerful」をコンセプトに、更に性能の高い車輌を製作しました。最も大きな違いは、ウィングがついたことです。ウィングをつけると重くなる、空気抵抗が増える等デメリットもありますが、解析などを用いて高い旋回性能を引き出す事のできるウィングを設計しました。このウィングももちろん CFRP で製作しています。ウィングが付いて更にかっこよく、高性能になった車輌で総合 3 位を狙います。

※9 月 9 日（水）の定例記者会見において、成果報告を行います。

本件に関する問い合わせ先
学生課学生係　大石　TEL:0532-44-6553
担当：総務課広報　高柳・梅藤　TEL:0532-44-6506

＜別紙３＞

国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

平成２７年９月３日

第３８回技科大祭　-CARNIVAL-　を開催します

豊橋技術科学大学では 10 月 10 日（土)、11 日（日）の二日間、第 38 回技科大祭を開催します。今年は多くの人が楽しめる祭りになることを祈って「陽気なお祭り騒ぎ」という意味の『CARNIVAL』をテーマとしています。

ゲストイベントや各サークルや有志によるステージイベントや模擬店等の出し物、ビンゴ大会等の楽しいイベントをはじめ、研究室公開やポスター展示なども行い、本学の特徴である高度な研究内容も紹介する予定です。

皆様のご来場をお待ちしております。

＜第３８回技科大祭＞

日　時　平成２７年１０月１０日（土)、１１日（日）　１０：００～
会　場　豊橋技術科学大学（豊橋市天伯町雲雀ヶ丘１－１）
入場料　無料
駐車場　有り（無料）
ＵＲＬ　http://sea.tut.ac.jp/index.html

～昨年の様子～

本件に関する問い合わせ先
学生課学生係　大石　TEL:0532-44-6553
担当：総務課広報　高柳・梅藤　TEL:0532-44-6506

国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

平成２７年９月３日

企業・自治体向け防災学習プログラム
2015 年度『地域地震防災コース』が 10 月よりスタート
現在、受講生募集中！

＜研究経緯・研究組織・研究内容・今後の展開＞

豊橋技術科学大学安全安心地域共創リサーチセンター（センター長：斉藤大樹）では、2013 年度より企業・自治体の防災担当者を対象とする防災学習プログラム『地域地震防災コース』を開講しています。開設時より三河港臨海部の企業・自治体を中心に定員を超える応募があり、過去２回のコースで延べ約 150 名の受講生に修了証を授与しています。

開設から３年目となる 2015 年度『地域地震防災コース』では、耐震診断・補強、避難所運営、液状化、ＢＣＰ（事業継続計画）などをテーマとする「ベーシックコース」、「アドバンスコース」という２つの講座（8 講座 16 時間）に加え、貸し切りバスによる浜松市との連携による津波防潮堤の見学ツアーやワークショップ、他地域との連携講座を盛り込んだ「エクスカーション」を企画しています。

当大学の教員が中心となり、近い将来発生が予想されているＭ９クラスの南海トラフ巨大地震をはじめとする地震災害に対して、柔軟で適切な判断ができる豊富な知識をもった防災担当者の育成を目指します。

※現在、受講生募集中（募集〆切りは 9 月 30 日（水））

募集ちらしは以下のセンターのＨＰからもダウンロードできます。
（過去２年間のコースの成果も公開しています）
http://www.carm.tut.ac.jp/

本件に関する連絡先
担当：安全安心地域共創リサーチセンター　穂苅　TEL:0532-81-5157
広報担当：総務課広報係　高柳・梅藤　TEL:0532-44-6506

東　三　河

ここから、はじめよう

地域地震防災コース

企業・自治体向け防災学習プログラム

2015年度 受講生募集中

ベーシックコース　全4回　参加費無料　定員50名（事前申込制）

1. １０月６日（火）14:00～16:30　会場　穂の国とよはし芸術劇場プラット 2F 研修室（大）
「基礎から学ぶ地震と防災」　斉藤大樹　（建築・都市システム学系・教授）
2. １０月９日（金）14:00～16:00　会場　穂の国とよはし芸術劇場プラット 2F 研修室（大）
「基礎から学ぶ建物の地震対策」　中澤祥二　（建築・都市システム学系・教授）
3. １０月１３日（火）14:00～16:00　会場　豊橋市民センター（カリオンビル）４F 中会議室
「基礎から学ぶ津波・高潮」　加藤　茂　（建築・都市システム学系・准教授）
4. １０月１５日（木）14:00～16:30　会場　豊橋市民センター（カリオンビル）４F 中会議室
「基礎から学ぶ避難方法と避難所運営」　垣野義典　（建築・都市システム学系・准教授）

アドバンスコース　全4回　参加費無料　定員50名（事前申込制）

1. １０月１９日（月）14:00～16:30　会場　カモメリア２F 研修室
「地盤の液状化 －メカニズム，被害，対策－」　三浦均也　（建築・都市システム学系・教授）
2. １０月２３日（金）14:00～16:00　会場　カモメリア２F 研修室
「建物の耐震診断と耐震補強」　林　和宏　（建築・都市システム学系・助教）
3. １０月２７日（火）14:00～16:00　会場　カモメリア２F 研修室
「災害時の道路利用」（仮題）　松尾幸二郎　（建築・都市システム学系・助教）
4. １０ 月２９日（木）14:00～16:30　会場　カモメリア２F 研修室
「事業継続計画の策定とマネジメント」　増田幸宏　（安全安心地域共創 RC 客員准教授）

エクスカーション　下記２回の見学会の他、鋭意企画中（事前申込制）

1. １１月６日（金）8:00-18:00　バスツアー（豊橋駅前発着）　参加費　1,000円　定員45名
全長 17.5km の防潮堤「静岡モデル」を含む浜松市の津波対策事例を巡るツアー（浜松市との共催企画）
（当日は、特別講師として津波防災がご専門の原田賢治先生（静岡大学）にもご講演いただきます）
2. １１月下旬　ワークショップまたは連携講座（企画中）　参加費　無料　会場　未定
※この講座については内容が確定し次第、今年度申込みをいただいた受講生を中心に別途ご案内いたします。

主催　豊橋技術科学大学　安全安心地域共創リサーチセンター
申込方法　裏面の「申込書」をお使い下さい。　お問い合わせ　0532 - 81 - 5157（担当：穂苅）

本事業は、平成 27 年度「成長分野等における中核的人材養成等の戦略的推進」事業（文部科学省）です。

豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター

地域地震防災コース2015

受講申込書

この用紙に必要事項をご記入の上、FAX か e-mail にてご連絡ください。

申込締切：2015 年 9 月 30 日（水）

（ただし、いずれのプログラムも定員に達し次第受付を終了します）

太枠のなかを記入してください。

受講希望プログラム	希望するプログラムにチェック ☑ を付けてください □ ベーシックコース（全４回の講義） □ アドバンスコース（全４回の講義） □ 浜松市の津波対策事例を巡るツアー		
ふりがな 氏　名		年　齢 歳	
会社名・所在地	会社名 所在地		
所属・役職			
電話番号			
E-mail アドレス または ＦＡＸ番号	E-mail　　@ FAX 番号　　－　　－		
受講者番号		受付日	

申込先

豊橋技術科学大学　安全安心地域共創リサーチセンター（担当：穂苅）

FAX：0532-44-6568　／　e-mail:　kouza@carm.tut.ac.jp

－受講にあたっての注意事項 －（申し込み前にお読みください）

1．４回の講義を１セットとする「ベーシックコース」及び「アドバンスコース」については、コース単位での申込みを受付けておりますので単独の講義のみの受付はいたしません。

2．上記２つのコースについては、４回中３回以上講義を受講した方を対象に修了証を授与します。

3．申込者の個人情報は、イベントのご案内等、本件と関連する取組みに使用することがあります。

＜別紙５＞

平成２７年度　定例記者会見日程予定

第１回　平成２７年　４月１４日（火）１１：００～

第２回　平成２７年　５月１２日（火）１１：００～

第３回　平成２７年　６月２３日（火）１１：００～

第４回　平成２７年　７月１４日（火）１１：００～

第５回　平成２７年　９月　９日（水）１１：００～

第６回　平成２７年１０月２０日（火）１１：００～

第７回　平成２７年１１月１７日（火）１１：００～

第８回　平成２７年１２月１５日（火）１１：００～

第９回　平成２８年　１月１９日（火）１１：００～

第10回　平成２８年　２月１６日（火）１１：００～

場所はすべて本学大会議室（事務局３階）を予定しています。場所、日程は現時点での予定であり、都合によって変更の場合があります。定例以外に臨時で記者会見を行う場合があります。

以上